

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

|             |   | チェック項目  | はい   | どちらとも<br>いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など  |
|-------------|---|---|------|---------------|-----|---|
| 環境・<br>体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                  | 100% |               |     | 静養室、玩具スペース等もあり、十分なスペースです。   |
|             | ② | 職員の配置数は適切であるか   | 100% |               |     | 利用者2名につき、職員1名で対応しています。  |
|             | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか                           | 63%  | 37%           |     | 手すり付きのトイレ、玄関はスロープとなっています。   |
| 業務改善        | ④ | 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか              | 63%  | 37%           |     | 毎日2度のミーティングを行い、目標設定をし業務を行っています。また、記録を残し何か起きた場合の再発防止に備えたり、改善を行っています。 |
|             | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか     | 50%  | 50%           |     | 実施したアンケート調査に基づいて業務改善を行っています。今後も継続していきます。                            |
|             | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                           | 50%  | 25%           | 25% | 当社のホームページにて公開しています。   |
|             | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                             |      | 50%           | 50% | 現在は行っていませんが、今後に向けて検討していきたいと考えています。                                  |
|             | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                                | 100% |               |     | 市内の講演会や勉強会に参加していますが、今後は参加する頻度を増やしていきたいと考えています。                      |
| 適切な支援の提供    | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 88%  | 12%           |     | アセスメントやモニタリングは関係者と密に連携を取り作成、報告をし、ニーズや課題に基づきサービス計画を作成しています。          |
|             | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                   | 75%  | 25%           |     | 保護者さまに利用者登録カードに必ず明記していただき、それに基づいた適応行動の状況を図っています。                    |
|             | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                       | 50%  | 50%           |     | 立案したプログラムやスケジュールは必ず全スタッフで意見をまとめて精度を上げるよう努めています。                     |
|             | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                     | 75%  | 25%           |     | 状況に応じて可能な限りの行動範囲内でもいつも同じ活動場所にならないよう遠方の公園や施設に行くなど柔軟に対応しています。         |
|             | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                         | 25%  | 75%           |     | 毎日2度によるミーティングで課題を洗い出し、支援しています。                                      |
|             | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか            | 25%  | 75%           |     | 具体的な作成とまでは至りませんが、自然と組み合わせられる環境作りをして、作成しています。                        |
|             | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか             | 100% |               |     | 毎日、必ず打ち合わせを行い、全スタッフで共有、確認をしています。                                    |

|              |   |  |      |     |     |   |
|--------------|---|--|------|-----|-----|---|
|              | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか                   | 100% |     |     | その日の振り返りは必ず全スタッフで実施し、次回に向けた支援を話し合っています。                           |
|              | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                               | 100% |     |     | 日々の支援を必ず毎日記録をし、過去のできごとを全て把握できるように徹底し、改善に繋がるようにしています。              |
|              | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                             | 50%  | 50% |     | 保護者さま、相談支援員など関係者と連携を密にして個別支援計画の見直しや新たな作成の必要性があるか等、判断しています。        |
|              | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか                                     | 50%  | 50% |     | ガイドラインを利用しながら、利用者の状況に合わせた様々な組み合わせの支援を行っています。                      |
|              | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                     | 75%  | 25% |     | 適任者が参画しています。  |
|              | ㉑ | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 100% |     |     | 適切に行っています。また、放デイ連絡会などにも、なるべく参加しています。                              |
|              | ㉒ | 医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                               | 50%  | 38% | 12% | 該当者はいませんが、てんかんなど発作がある利用者に対して詳しいマニュアルを作成し、いつでも主治医と連絡を取れる体制を整えています。 |
|              | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                | 12%  | 63% | 25% | 非常に大事な連携と考えていますので、今後も連携を密にしていきたいと考えています。                          |
|              | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか     | 25%  | 50% | 25% | 卒業、移行した利用者は開所後1名ですが、その際は満足に行えませんでした。今後は密に行いたいと考えています。             |
| 関係機関や保護者との連携 | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                          | 12%  | 75% | 13% | 現状は連携を行っていませんが、機会があれば行っていきたいと考えています。                              |
|              | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                                  | 38%  | 25% | 37% | 児童館はよく利用するので、自然と接する機会が生まれています。また、公園で活動する際にも一緒に遊ぶ機会もあります。          |
|              | ㉗ | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか   | 12%  | 75% | 13% | 講演会があれば参加しています。   |
|              | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                        | 100% |     |     | 連絡帳や申し送りで保護者さまとの連絡を大切にしていますので、常日頃から共通理解に努めています。                   |
|              | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                       |      | 63% | 37% | ペアレント・トレーニングは行ったことがありませんが、今後は別の方法などでも保護者さまへの支援も行っていきたいと考えています。    |
| 保護者への説明      | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか                                      | 75%  | 25% |     | 契約時に説明を行っています。  |
|              | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                              | 75%  | 25% |     | 慎重に、配慮しながら適切に行っています。  |

|         |   |   |      |     |     |  |  |
|---------|---|---|------|-----|-----|--|--|
| 責任等     | ⑳ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                                   |      | 75% | 25% | 現在は保護者さまからの希望、要望がなく行っていないですが、今後、要望があれば検討したいと考えています。  |  |
|         | ㉑ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか             | 88%  |     | 12% | 日々のミーティング等において、トラブル防止についてスタッフ間で慎重に連携を取っています。<br>万が一、トラブルが発生した場合には、代表、管理者含め迅速かつ適切に対応できる体制を敷いています。 |  |
|         | ㉒ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                               | 37%  |     | 63% | 会報は発行していませんが、毎月行事の予定や必要事項を記載したプリントを配布することで発信しています。   |  |
|         | ㉓ | 個人情報に十分注意しているか  | 100% |     |     | 徹底して注意を行っています。   |  |
|         | ㉔ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか  | 100% |     |     | 配慮しています。   |  |
|         | ㉕ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか   |      | 50% |     | 50%  | 行事に招待等をする事はしていませんが、近隣住民の方には必ず挨拶と説明をするようにしています。               |
| 非常時等の対応 | ㉖ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                | 50%  |     | 38% | 12%  | 不十分な部分もあるので、しっかりと対応できるように策定していきたいと考えています。                    |
|         | ㉗ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | 63%  |     | 25% | 12%  | 行っています。今後はさらに制度を高めた内容にしていきたいと考えています。                         |
|         | ㉘ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   | 63%  |     | 12% | 25%  | 全職員で虐待防止の講習会等に参加を行い、情報共有に努めています。                             |
|         | ㉙ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 25%  |     | 63% | 12%  | 現在は身体拘束をしておりませんが、記載しています。                                    |
|         | ㉚ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか   | 75%  |     | 25% |  | 大変重要な事項のため、主治医の指示書もコピーは該当者、全員分の連絡帳に貼るなどして、いつでも対応できるようにしています。 |
|         | ㉛ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  | 75%  |     | 25% |  | 細かく記載できるひな形を用いて、ヒヤリハットがあれば必ず記入し、ミーティングにて共有を行っています。           |